

浸水深マップ

ながとみいけ くちきおおいけ
永富池・朽木大池

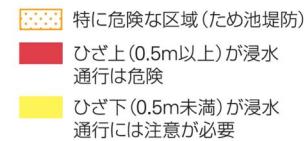
このマップは、ため池が決壊した場合にどのような被害となるかを知るために、永富池、朽木大池が決壊し、全ての貯水量が瞬時に流出する状況を想定しています。

この地図では、浸水の深さを示しています。災害の状況によっては、表示されている範囲以外においても、被害が発生する可能性がありますので、注意が必要です。

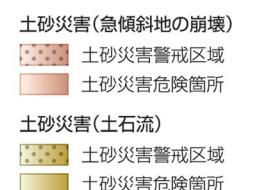
浸水の深さ



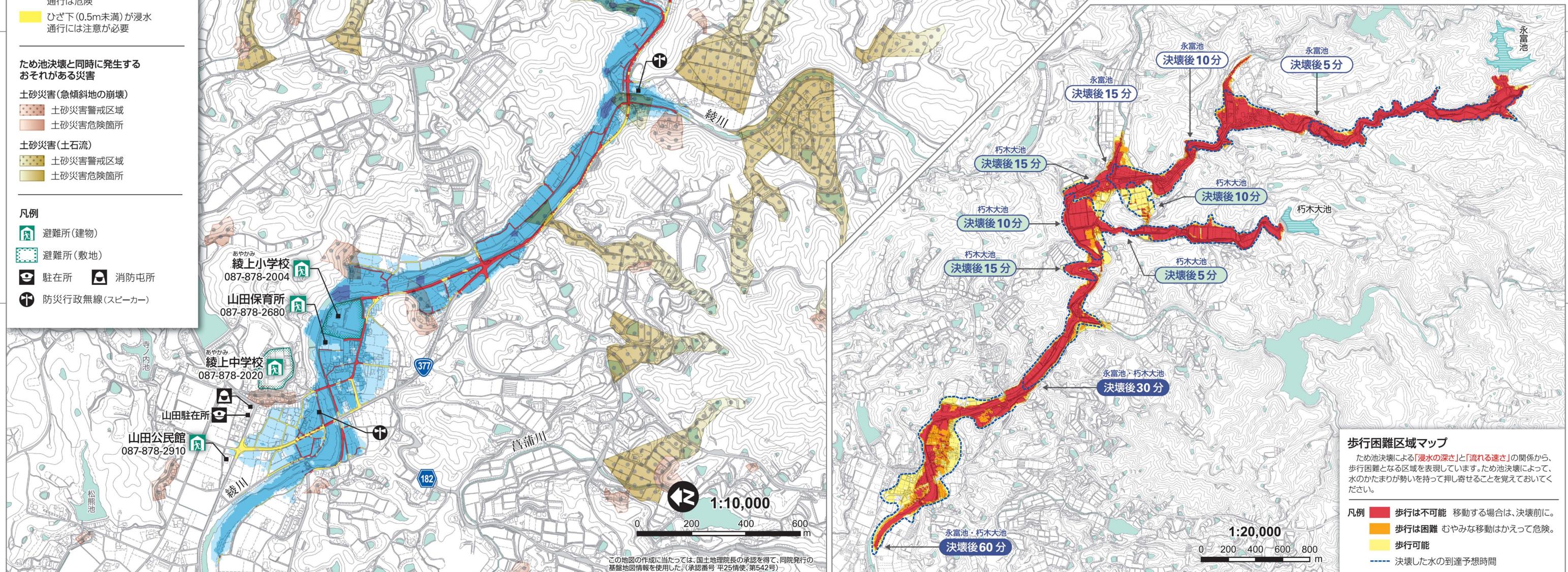
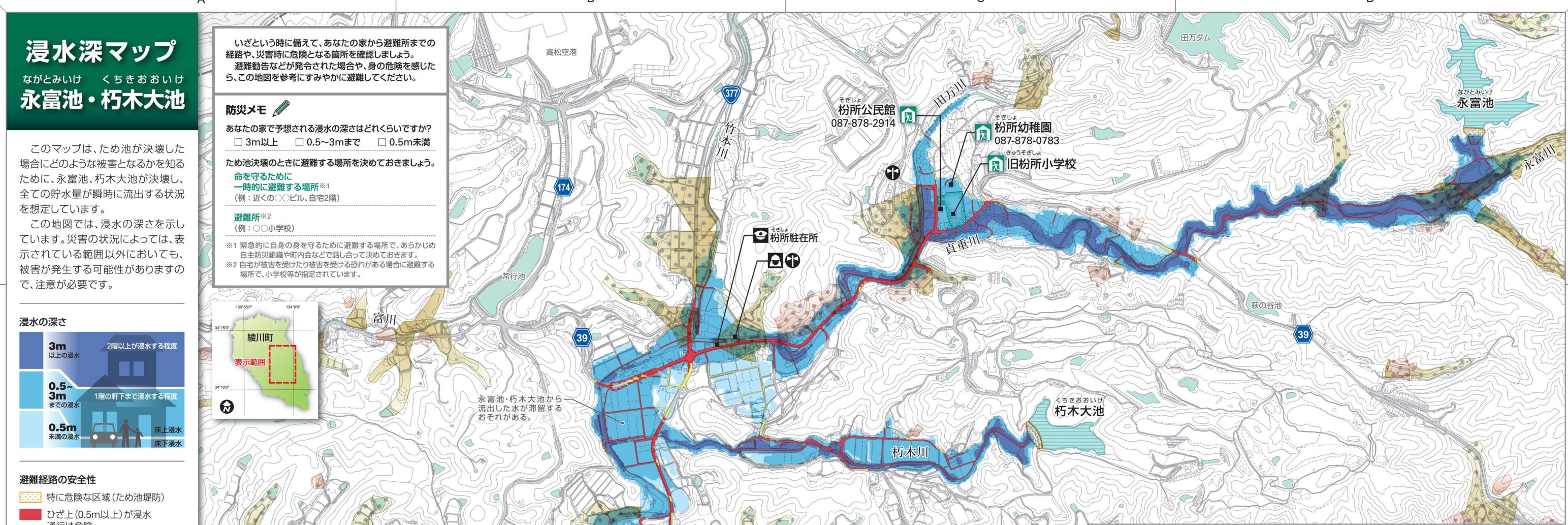
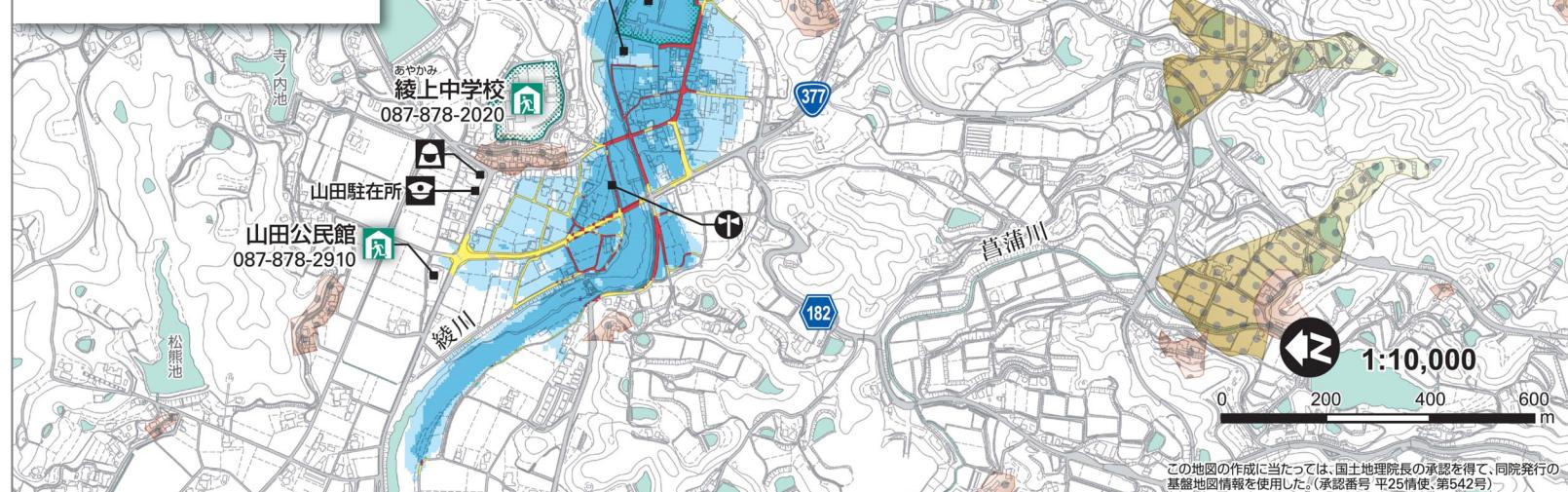
避難経路の安全性



ため池決壊と同時に発生するおそれがある災害

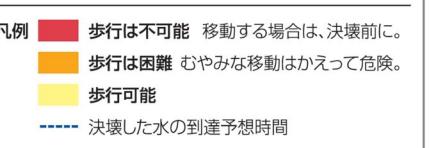


凡例



歩行困難区域マップ

ため池決壊による「浸水の深さ」と「流れる速さ」の関係から、歩行困難となる区域を表現しています。ため池決壊によって、水のかたまりが勢いを持って押し寄せることを覚えておいてください。

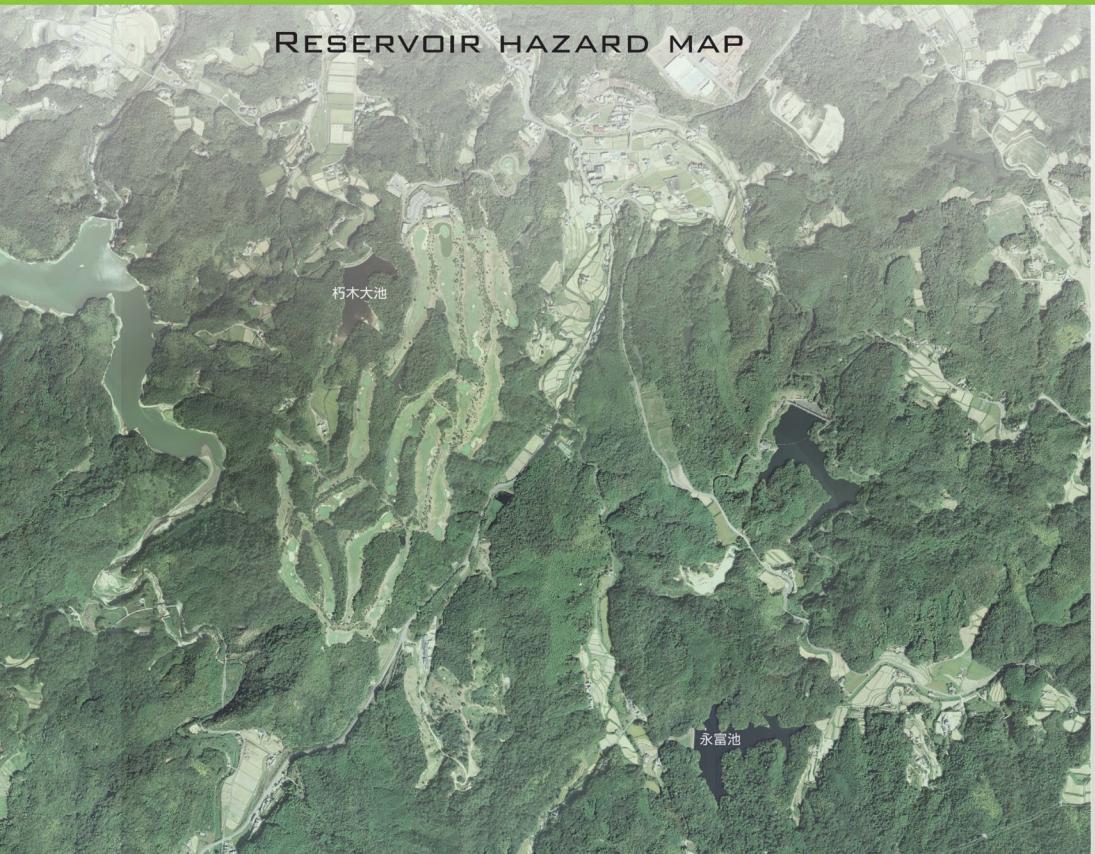




ため池ハザードマップ【保存版】

ながとみいけ くちきおおいけ
永富池・朽木大池

RESERVOIR HAZARD MAP



● 永富池、朽木大池が決壊し、全ての貯水量が瞬時に流出する状況を想定しています。

● 浸水の深さによって、避難方法は異なります。

- 浸水しない場所（避難所、道路、空き地など）
- 自宅の2階、危険のない近くの高い建物
- 自宅にとどまる

● いざという時の連絡先（TEL）

綾川町	防災担当	087-876-1906
警察	事件・事故の通報	110（局番なし）
消防	火事・救助・救急	119（局番なし）
災害用伝言ダイヤル	災害時の安否確認	171（局番なし）

● 避難情報配信サービス（登録無料）

http://kagawa.bousai.88island.jp/
避難告警などの情報が、登録しておくだけで携帯電話のメール等へ自動的に配信されるサービスです。

綾川町

作成／平成25年11月 綾川町 経済課
〒761-2392 香川県綾歌郡綾川町滝宮 299番地

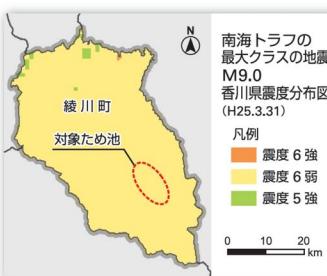
ため池決壊について知ろう

▶ ため池決壊の原因（地震と大雨）

地震

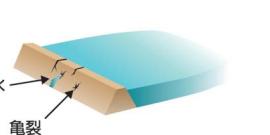
本マップの対象たため池周辺では、南海トラフの最大クラスの地震によって震度6弱の揺れが予測されています。

また、地震列島である日本では、どこにおいても直下型地震が発生する可能性があります。

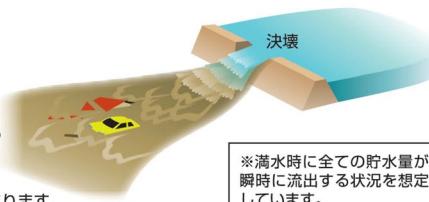


▶ ため池決壊の起こり方と、その被害

① 南海地震や直下型地震で、堤防が破損する。
(地震同様に、大雨の際にも堤防が破損するおそれがあります。)



② 破損した堤防が、貯水に耐え切れず「決壊」



③ ため池決壊による被害

- ・大量の水や土砂が潮流となって、瞬時に押し寄せます。
- ・山津波、内陸部における津波とも呼ばれています。
- ・建物や車は押し流されます。
- ・道路や住宅地、田畠は土砂に埋まります。

大雨

集中豪雨や長雨によって、ため池の水位が上昇することで、ため池決壊のおそれがあります。

① ため池決壊と同時に発生するおそれがある災害

ため池が決壊するおそれがある状況では、周辺で様々な災害が発生していることが考えられます。ため池決壊と同様に注意が必要です。



① 災害事例

地震 - 福島県須賀川市 -

東北地方太平洋沖地震（平成23年3月11日）による震度6弱の揺れで、藤沼湖が決壊し、死者・行方不明者8名を出す被害となりました。

- ・長時間の強い揺れによって、地震直後に決壊。
- ・田植え前で満水状態であった貯水が、全て流逝しました。
- ・下流の集落に潮流となって押し寄せた。

大雨 - 香川県 -

近年、香川県では大規模ため池の決壊による被害は出ていますが、未改修の中規模のため池を中心に、堤防に亀裂が入るなどの被害が出ています。

※大雨時には、綾川の決壊による浸水に注意！

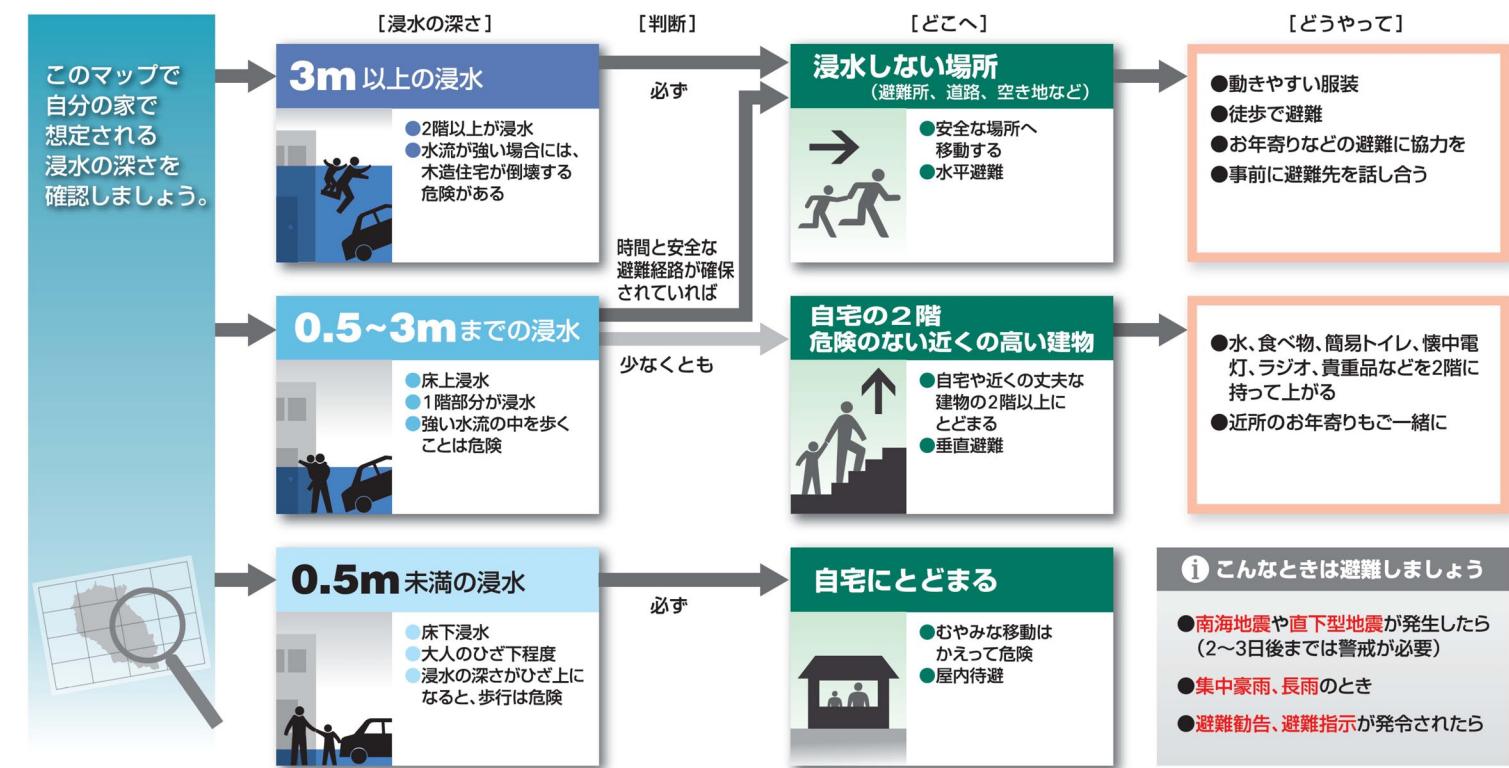
ひなん 状況に応じた避難をしよう



▶ ため池決壊による浸水の深さを想定した避難の流れ

命を守るために基本行動

想定される浸水の深さによって、避難方法は異なります。いざというときに、どのように行動するのか、家族や地域で確認しましょう。



よ 町からの呼びかけ（避難情報）に注意しよう

▶ 避難情報を入手するときの注意事項

地震のあと

被災状況（防災行政無線の故障、広報車の通行不可、停電など）により、通常の手段を通じた情報の入手が困難になります。

そのことを前提と考え、憶測やデマに惑わされず、冷静に自体に対応しましょう。

大雨のとき

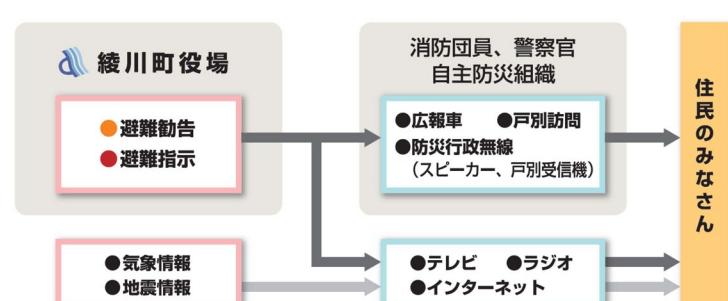
大雨時は家屋内にいる場合が多く、防災行政無線や広報車の呼びかけが雨の音で聞こえにくいう場合があります。

テレビやラジオなどから自主的な情報収集を心がけましょう。



▶ 避難情報の伝達経路と内容

避難情報は下図のような経路で住民のみなさんに伝達されます。また、避難情報には、緊急性に応じて2つの種類（避難勧告・避難指示）があります。



① あらかじめ非常持出品を準備しましょう

情報収集に必要なラジオ、携帯電話、夜間の避難に必要なライト



貴重品（免許証、健康保険証のコピー、現金、通帳、印鑑）

当面の衣類、タオル、ウェットティッシュ

その他

・軍手

・予備の乾電池

・メガネ

・ライター

・乳幼児のいる家庭ではオムツ、哺乳瓶など

頭を守るためのヘルメット、防災すきん

3日分程度の食料や水

常備薬などの医療品